

平成 28 年度がん対策関連事業（既存・新規事業）について

(単位：千円)

がん検診推進県民参療条例における 基本的施策		既存事業 (H28 事業費)	新規事業 【がん対策関連事業 (H28 事業費)】	条例の目的		
基本的 施策	1 がん予防の推進 ・がんに関する正しい知識の普及啓発 ・がん教育の推進（児童生徒、教員、 保護者を対象） ・女性特有のがん予防推進	1 がん予防・検診普及推進事業費 (1,319) ・がん予防推進員やがん検診推進サポーターの 養成等 2 がん教育総合支援事業費【保健体育課】 (1,014) ・医師やがん経験者によるがん教育講演会の開催等 3 たばこ対策事業費 (615) ・禁煙認証制度の推進、ヘルシースポット薬局 での禁煙支援・相談の実施等	1 がん予防・検診推進対策事業費 (20,993) (1)がん検診の普及啓発 (5,661) ・子どもから親へメッセージカードによる受診勧奨 ・若い世代への子宮頸がん受診勧奨 ・がん検診推進強化月間を設定し普及啓発 (2)がん検診受診率向上のための体制整備 (10,019) ・がん検診推進のための協議会の設置運営等 ・がん検診受診率向上に向けたモデル事業の実施 ・職域がん検診受診促進セミナー開催 ・がん検診の推進に功績のあった企業等の表彰、取組の周知 (3)「茨城県総合がん対策推進モニタリング調査」の実施 (5,313)	①がんによる死亡者数の減少		
	2 がん検診の推進 ・がん検診受診率目標「50%」の設定 ・がん検診推進強化月間の設定 ・がん検診推進のための協議の場の設置	4 がん検診精度管理対策事業費 (13,999) ・精密検査者の受診状況や受診結果の把握等	2 がん専門医療従事者育成推進事業費 (6,500) ・がん専門医療従事者の資格取得費用の助成 3 がん患者口腔管理体制強化事業費 (1,549) ・医科・歯科連携による合同研修会		②がん患者とその家族に対する支援	
	3 がん医療の充実 ・専門的知識を有する医療従事者の育成 ・がん医療における歯科との連携推進	5 地域がんセンター運営費 (42,000 病院局 14,000) 6 がん診療連携拠点病院機能強化事業費 (70,000 病院局 20,000) 7 がん診療機器整備事業費 (43,200) 8 地域医療遠隔支援・人材育成事業費 (5,500) 9 緩和ケア対策推進事業費 (320) 10 全国がん登録事業費 (12,763) 11 がん臨床研究促進費 (1,424)		4 いばらきがん患者トータルサポート事業費 (12,333) ※基金事業 ・がん患者の総合相談窓口設置 ・がん患者の療養生活支援のための検討会 5 がん先進医療費利子補給金助成事業費 (1,800) ・がん先進医療治療費に係る借入への利子補給 6 企画提案型がん対策推進事業 (2,100) ※基金事業 ・民間団体が実施する患者支援の取組に対する助成		③がんに関与した後も安心して暮らすことができる社会の実現
	4 がん患者とその家族に対する支援 ・がんに関する総合的な情報の提供 ・がんに関する相談支援体制の整備促進 ・がん患者等の交流の場、がん患者の 心身機能維持回復や日常生活の自 立援助のための場等	12 がん患者支援推進事業費 (464) ・ピアサポーター養成研修会の開催等				
	5 その他 ・がん対策推進体制の整備 ・がん対策のための基金の設置	13 がん対策推進費 (968) ・計画の進捗管理等				
計		193,586 (227,586：病院局予算含む)	45,275			



がん対策関連事業（新規）

H28当初予算額 45,275千円

「茨城県がん検診を推進し、がんと向き合うための県民参療条例」を踏まえ、各種がん対策を推進します。

1 がん予防の推進，がん検診の推進

(1) がん予防・検診推進対策事業（20,993千円）

- ・子から保護者へのメッセージカードによる検診受診勧奨や大学等での子宮頸がんの普及啓発や検診受診勧奨
- ・「がん検診推進強化月間」の設定や、県、市町村、検診機関等によるがん検診推進のための協議会の設置 → 10月を月間に設定。【平成28年度】がんを体験した著名人や「参療」をテーマにした講演会を開催
- ・市町村が実施する受診率向上のためのモデル的な取組への支援
- ・職域がん検診受診促進セミナー開催や、がん検診の推進に功績のあった企業等の表彰、その取組の周知 等

2 がん医療の充実

(1) がん専門医療従事者育成推進事業（6,500千円）

- ・薬剤師や看護師に係るがん医療の専門的資格取得の経費の助成（補助率1/2，限度額50万円）

(2) がん患者口腔管理体制強化事業（1,549千円）

- ・口腔ケアの普及のための、医科・歯科連携による合同研修会の実施

3 がん患者とその家族に対する支援

(1) いばらきがん患者トータルサポート事業（12,333千円）※基金事業

- ・がん患者や家族等からの様々な相談に対する窓口の設置，患者の療養生活支援のための検討会の開催

(2) がん先進医療費利子補給金助成事業（1,800千円）

- ・がんの先進医療を受ける際の治療費に係る借入金の利子の助成（上限300万円，利率6%以内）

(3) 企画提案型がん対策推進事業（2,100千円）※基金事業

- ・民間団体が行う患者や家族の支援の取組に対する助成（1団体あたり10万円又は30万円（定額補助））

【平成28年度採択事業（7団体）】

取組内容：①リンパ浮腫講習会，②大腸がん啓発チラシ作成，がんに関する講演会（③がん体験談フォーラム，④ピアサポート，⑤患者サロン，⑥作業療法，⑦障害のある患者対応）

○がんによる死亡者数の減少

○がん患者とその家族に対する支援

○がんに関患した後も安心して暮らすことのできる社会の実現



「茨城県がん対策基金」の設置（H27最終補正予算 20億円）